

2016年1月1日～2024年12月31日の間に 当院においてがん治療で来院された方 及びそのご家族の方へ

—「コロナ禍を踏まえた当院におけるがん治療の実績と経年変化」へご協力のお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究機関長 病院長 前田 嘉信

研究責任者 岡山大学病院 呼吸器内科 助教 横本 剛

研究分担者 岡山大学病院 医療情報部 教授 郷原 英夫

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

当院では2016年1月よりがん登録法にもとづいて、院内がん登録室が整備され、網羅的にがん登録を行ってきました。開始後およそ10年が経過し一つの節目となる時期に、2020年初めよりCOVID-19感染が全世界的に猛威を振るい、がん診断・治療を含むに通常診療へも大きな影響を及ぼしています。その一方で、受診経緯や患者地域等の経年変化に関する具体的なデータはまだ判明していません。そこで、院内がん登録室が開設されてから現在までの当院におけるがん治療の実績や経年変化について調査します。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

研究成果により岡山大学病院のがん治療の実態について明らかとなることが期待されます。コロナ禍の状況を踏まえて、ポストコロナ時代に向けてのがん診断・治療のあり方を発信することが期待できます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

当院の2016年1月1日から2024年12月31日までの間の院内がん登録症例を参照し、岡山大学病院においてがん治療を受けられた方12000症例を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2028年12月31日

3) 研究方法

当院の2016年1月1日から2024年12月31日までの院内がん登録症例を参照し、5大がん、子宮頸癌及び希少癌症例を抽出し、発見経緯、患者地域、臓器別、年別等のがん登録項目および病状・治療内容について調査します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・患者基本情報：年齢、性別、診断名、診断日
- ・患者地域、臓器別、病状、治療状況

8) 研究計画書および個人情報の開示

作成日 2021年10月11日 第1版作成
2025年10月12日 第4版作成

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたのお情報を研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 呼吸器内科

氏名：槇本 剛

電話：086-235-7227（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-232-8226